



鹿児島県立図書館

# 県図だより

## ホットニュース

令和8年 こどもの本 -児童図書モデルリスト-

県立図書館では、子どもの読書活動を推進するために、本を選択する際の参考となるように、『こどもの本-児童図書モデルリスト』を作成しています。この度、令和8年版が完成しました。令和7年1月から12月までに受け入れた図書の中から、対象年齢に応じて、「幼児」「小学生(低・中・高)」「中学生」「読書活動に関わる指導者」の6つの段階に分けて選定し、紹介しています。

このリストは、昭和50年から作成しており、バックナンバーも当館に所蔵しています。また、当館ホームページの「児童文化室・おはなしのじかん」のバナーをクリックしていただくと、「児童図書モデルリスト」の項目から近年のリストもご覧いただけます。

児童文化室の「モデルリストコーナー」から掲載されている本を借りることもできます。積極的に本リストをご活用ください。



3月下旬から県立図書館  
ホームページに掲載予定

## 図書館で探そう、調べよう!

鹿児島の方言を調べてみよう!

鹿児島の方言に関する資料は郷土の言語に関する分類にあります。ことわざの場合、民俗学に関する分類に置くこともあります。方言を調べる際の資料には以下のようなものがあります。

- ・『鹿児島方言大辞典 上・下巻』(橋口 満/著 高城書房 2004年)
- ・『鹿児島弁辞典』(石野 宣昭/著 南方新社 2012年)

1つの項目に特化した『鹿児島県魚介藻類方言集 魚類編』(鹿児島県林務水産部水産振興課/編 1993年)、  
『鹿児島県植物方言集』(鹿児島県立博物館 1980年)という資料もあります。

以前、言語に関する情報を発信する方の動画で、江戸時代に漂流の末に薩摩からロシアへ渡り、活躍した「ゴンザ」が紹介されていました。昔の方言の音韻について、資料がほとんどない中、鹿児島の方言は「ゴンザ」が辞典として残しているという話でした。

県立図書館にはゴンザの記した『新スラブ・日本語辞典』(ゴンザ/原著 ナウカ 1985年)等の辞典以外にも音韻を知ることができる資料として、方言を収録した音源資料があります。館内で聞くことができますので、方言に興味のある方はぜひご利用ください。

## 新着図書案内



《児童図書》3月22日(日)

- にっげろー! kata kata/作 手紙社
- みんなが知りたい! 日本の城のすべて  
「日本の城のすべて」編集室/著  
メイツユニバーサルコンテンツ
- 夢中が未来をつくる  
山中 伸弥/著 サンマーク出版

## ~祝・入館者2000万人達成!!~

令和8年2月21日に当館の入館者数は2000万人を達成しました。記念すべき2000万人目の方には、プレゼントの贈呈が行われました。当日の様子は当館のHP, Facebook, Instagramで紹介しています。次の記念となる3000万人目は、あなたかもしれません。ご来館をお待ちしています。



左の二次元コードから今月の新着資料全てをご覧いただけます。画面上段のプルダウンリストから館種と図書館別が選べます。お探しの分類(歴史、文学全般等)をお選びください。

# 催し物のご案内



- 一般閲覧室ミニ展示  
3月1日(日)～3月31日(火)  
「新生活へ向けて…」  
春までもう少し。新生活が始まる人も多い季節です。新生活のヒントになる本は、いかがですか。
- 4月1日(水)～4月30日(木)  
「ようこそ鹿児島！」  
ようこそ鹿児島へ！鹿児島のことについて詳しくなれる本を集めました。
- 児童文化室ミニ展示  
3月22日(日)～4月22日(水)  
「決定！『令和8年 こどもの本 -児童図書モデルリスト-』」  
できたてホヤホヤ！「令和8年こどもの本 -児童図書モデルリスト-」を紹介します。

# 職員のつばやき

日頃、四六時中タブレットで動画サイトを見ている中学1年生の息子が、ある日突然「本屋に行きたい」と言ってきました。

今から7、8年前、読み聞かせをしていた自分と、それを聞きながらいつも笑顔を浮かべていた我が子の姿がよみがえり、うれしい気持ちになりました。理由を尋ねると、「学校の朝読書の時間に読む本が欲しいから」とのことでした。

今年度は、椋鳩十先生の生誕120周年にあたり、県立図書館でも多くの事業を実施しました。椋先生が昭和35年に提唱された「母と子の20分間読書」は、現在も受け継がれており、我が家にも浸透していたことを実感したところです。

朝読書のために本屋へ行きたいと言っていた我が子に椋先生の功績について語ってみようと思います。

今回紹介していただいた宝本は、にしもと よう/ばん、黒井 健/えの『うまれてきてくれてありがとう』（童心社）です。

わたしがこの本をすきになったきっかけは、ほいく園のころ、先生が読んでくれたことです。わたしは、家族に関する本がすきです。なぜなら、家族はいつもいっしょにいてくれてほっとするからです。この本の中で、お母さんのおなかの中で赤ちゃんがお母さんをさがしているところがすきです。赤ちゃんは、それほどお母さんのことがすきで、早く会いたいのかなと思ったからです。学校の図書室や本屋さんで見かけたりすると、何度も読み返します。(小学4年生)

ほんとうに子供たちには、「うまれてきてくれてありがとう」です。(家族から)



# 児童文化室から

にじいろのほん『あついあつい』  
たるいし まこ ふくいんかんしょてん  
垂石 真子/さく(福音館書店)からのクイズです。

さいごに みんなで はいったのは？

- ① うみ      ② おふる      ③ ひかげ

ヒント

なみが よせるよ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、4月14日(火)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「③ボタン」でした。

たくさんのご応募ありがとうございました。

# 図書館カレンダー

月	日	月	火	水	木	金	土
3	15	16	17	18★	19	20	21◆
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	1★	2	3	4
4	5	6	7	8★	9	10	11
	12	13	14	15★	16	17	18◆

開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時  
日曜日・祝日：9時～17時

白抜 は、日曜日・祝日

■ は、休館日

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分～16時)

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時～)

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(3月31日、4月15日予定)

□ は、児童文化室新着図書の日(3月22日)

○ は、学習室のみ開室(9時～17時)

カバー、ページ破れなどの破損等を見つけたら、御自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。